

日頃から身の周りのデザイン、色、かたち等に関心を寄せておくこと。

予習として事前に配布する資料を読んでおくことを求めます。

各回の予習には90分かかると想定されます。また、復習として、レジュメおよび板書事項の見直しをしてください。各回に復習には90分かかると想定されます。

予習・復習した事項を中心に、毎回、確認テストを行います。

実務経験の有無

ディプロマポリシーとの関連

①幼児教育者観	②知識・技能	③実践力と実務能力	④人間性と協調性
	○	○	◎

ルーブリック

評価項目	優秀 (excellent)	平均 (average)	途上 (developing)	未達 (unachieved)
理解度	授業内容を100%理解しており、授業内容を超えた自主的な学修が行えていると認められる	授業内容をほぼ95%程度理解しており、自主的な学修も少し行えていると認められる	授業内容の理解はほぼ75%程度であることが認められる	授業内容の理解は70%以下と判断できるため、助言・新たな資料提供等の支援を行っている
考察力	調べた結果のみではなく、それを自分なりに解釈し説得力のある形で結論づけていると認められる	調べた結果のみではなく、それを自分なりに解釈し結論づけていると認められる	調べた結果のみではなく、それを自分なりに解釈し結論づけようとするが、説得力に欠ける	調べた結果のみを提示するに留まり、レポートへの助言・新たな資料提供等の支援を行っている
課題解決能力	意欲的に課題に取り組むとともに、他からの支援を受けずに独自の能力で課題を解くことができる。	基本的に他からの支援を受けずに独自の能力で課題を解くことができる	参考資料を参考にしたり他からの支援を少し受けながら自身の能力で課題を解くことができる	参考資料を参考にしたり他からの支援を受けたとしてもなかなか自身の能力で課題を解くことが難しいので、できるだけ一緒に課題解決ができるよう支援している
レポート力 (復習も含む)	テーマについて、授業で紹介した方法、もしくはそれに類する独自の手法を使った分析が十分になされている	テーマについて、授業で紹介した方法で分析が十分になされている	テーマについて、授業で紹介した方法で分析がなされている	テーマについての分析がなされていない

成績評価法 (表形式)

	評価基準	備考
定期試験		
小テスト等	20%	授業の理解度を評価する
成果発表	20%	授業を理解し自分なりに結論付けていると認められるかどうかを評価する
授業への貢献度	20%	授業参加の態度への意欲を評価する
レポート	20%	テーマについて、授業で紹介した方法で分析が十分になされているかを評価する
その他	20%	学習したことを活かしたデザイン表現を評価する

課題へのフィードバック方法

定期試験や小テストの結果について	課題 (レポート等) について	模擬授業、プレゼン、発言等について
掲示板等に正解と講評を掲載する	掲示板等に正解と講評を掲載する	掲示板等に正解と講評を掲載する

ICTを活用した双方向型授業の内容

等	クリッカー、アンケート、小テスト
用	チャット 掲示板の活

アクティブラーニングの割合

総授業時間数の60～100%程度のアクティブラーニングである

アクティブラーニングの内容

書く・話す・発表する等の活動におけるAL	経験値・技能を高める活動におけるAL	授業時間外におけるAL
グループワークのディスカッションやディベート（議論の場と時間） プレゼンテーション 小テストや授業内レポートの活用 調べ学習・調査の活用	実験観察・実習	授業後レポート

教科書

授業時に資料を配布する。

参考書

適宜紹介する。

SDGsとの関連

に	4. 質の高い教育をみんな
---	---------------

特記事項等

- ①実務経験のある教員
なし
- ②科目のナンバリング
LCU1101
- ③オンライン授業の実施方法
Teamsによる教材提供、課題提出等を行う。
- ④その他の特記事項
特になし

研究室（訪問先等）

中央研究棟 2階 231研究室
出講日（授業のある曜日） 火・水・金

電話番号

028-667-7111（代）

授業用E-mail

hanada@sakushin-u.ac.jp